



キリン食生活文化研究所

2015年7月23日
レポート vol.50

～あなたのくらしのアンケート～
旅

サマリー

みんなはどんな旅をしたいと思っているのでしょうか？

キリン食生活文化研究所は、旅について調査を実施
(2015年5月26日～6月2日、全国男女20～69歳、ウェブ調査)、
19,724名の方の回答をまとめました。

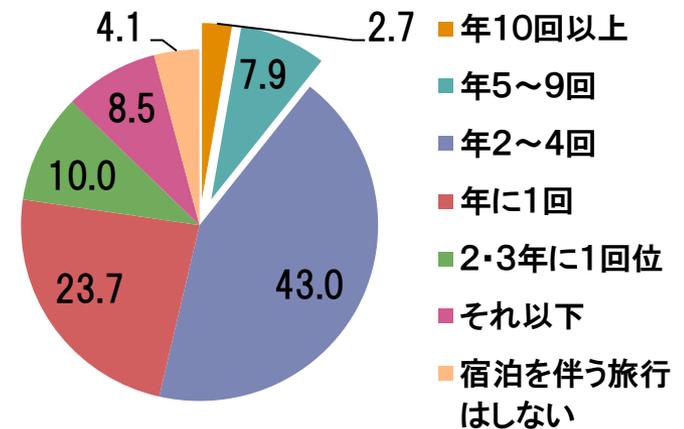
宿泊を伴う旅行頻度は、「年2～4回」が43%と最も多く、
「年に1回」が24%で続きます。「年5回以上」という“旅好き”も
1割強、いらっしゃいました。

旅に求めることは、「おいしいものを食べたり、飲んだりすること」
が1位。「美しい景色や自然を楽しむこと」、「日常から離れること」が続きました。“旅好き”の方は、「気に入った宿があること」や「知的好奇心を満たすこと」なども特徴的で、多様な目的を持たれているようです。

してみたい旅を聞いたところ、「地酒やワインの蔵元・生産者を訪ねる旅」と「話題の列車(ななつ星in九州や北陸新幹線など)に乗る旅」が5割内外と二強でした。“旅好き”の方も同様ですが、「現地のイベントに参加」や「現地の人と交流」する旅が全体より高く、旅先での人とのつながりを重視しているようです。

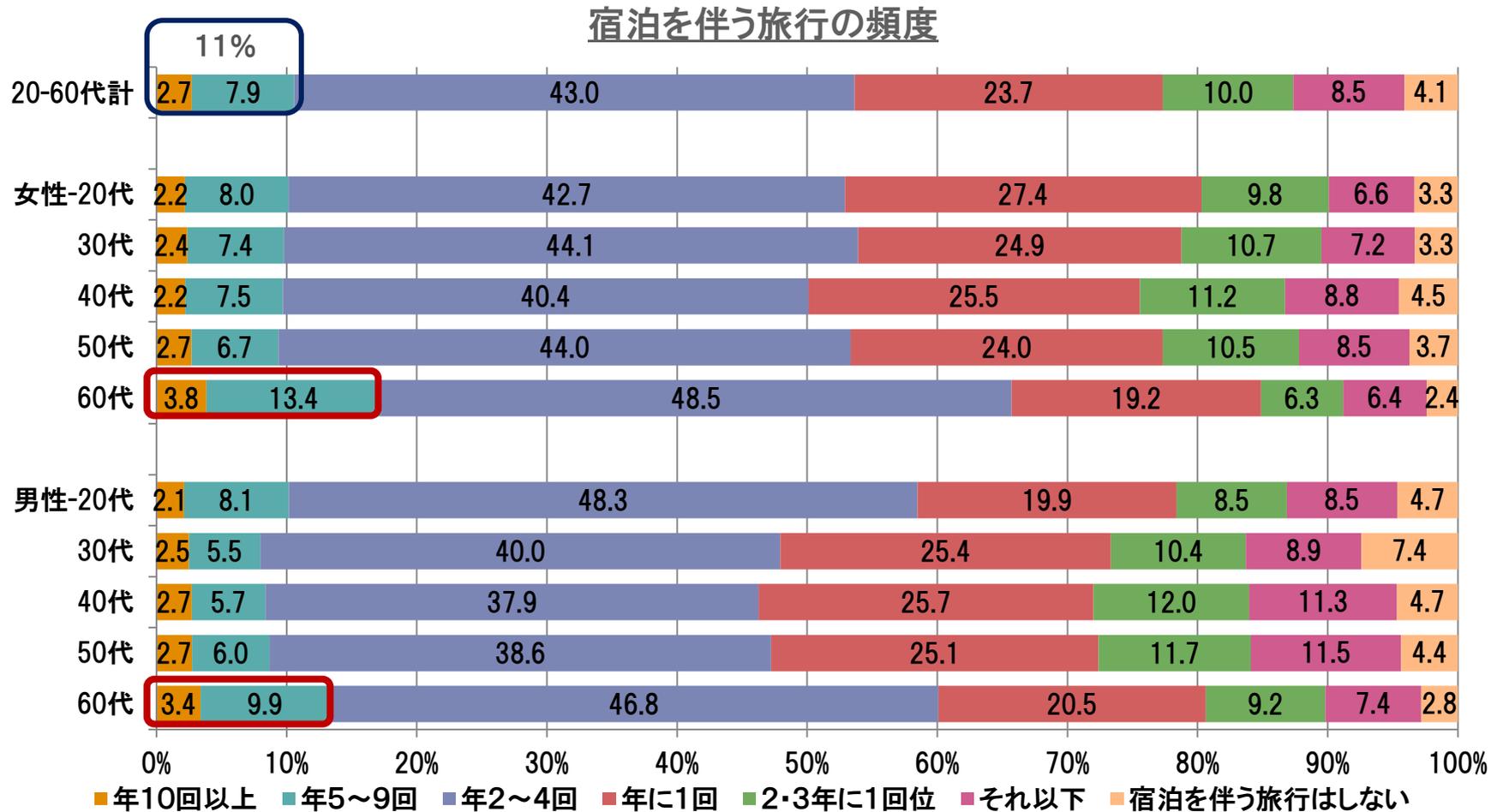
レポートの中では、自由回答から“旅好き”の方の印象に残った旅をピックアップしてみました。その中からは、旅を通じて日常を見つめなおすアイデアも見つかかりそうです。

Q.「宿泊を伴う旅行」の頻度は？



Q.「宿泊を伴う旅行」の頻度

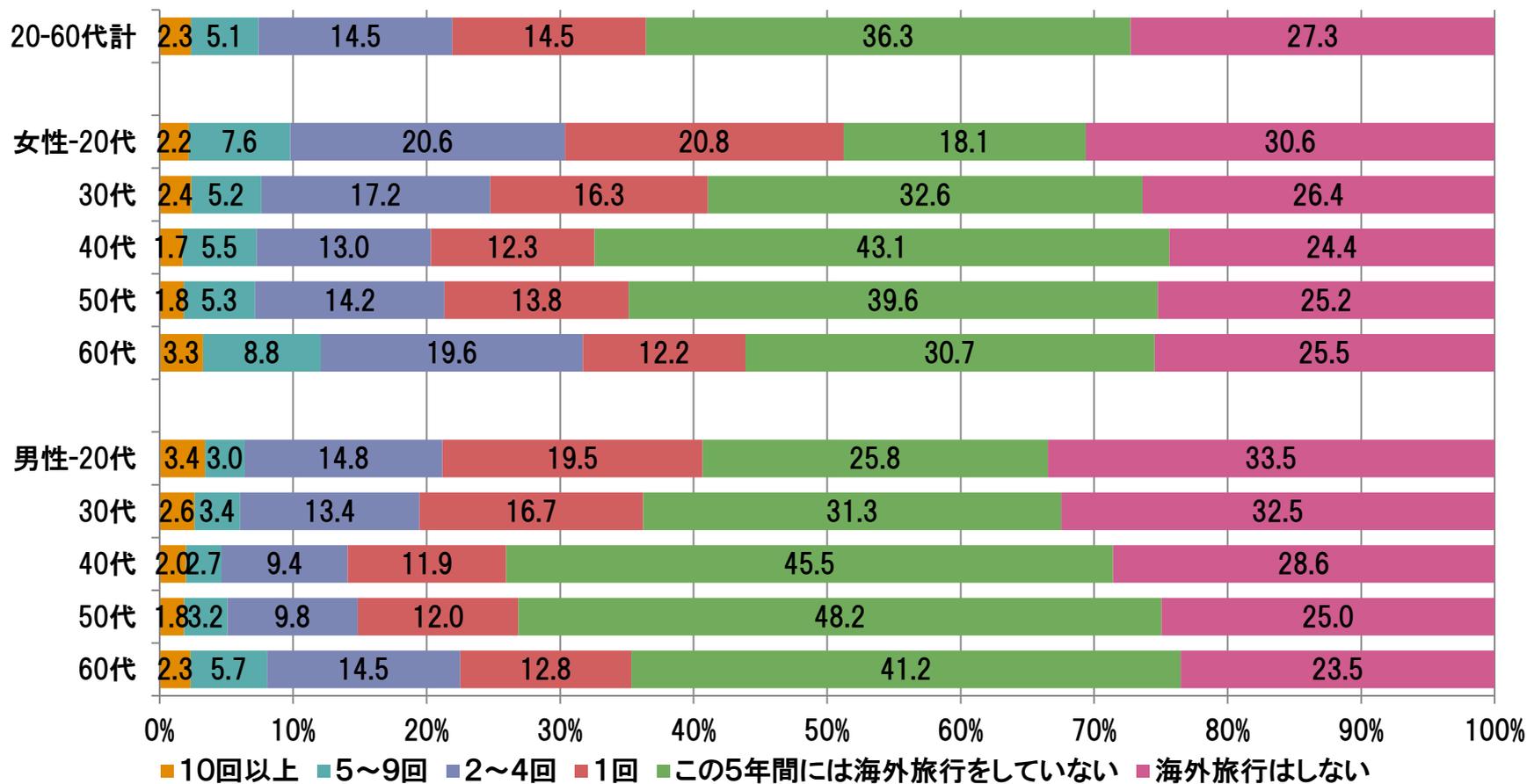
宿泊を伴う旅行の頻度は、「年2～4回」が43%と最も多く、次いで「年に1回」が24%。「年5回以上」の“旅好き”は11%で、男女60代に多い。宿泊を伴う旅行をしないと人は全体には少ないが、男性30代で7%となっている。



Q.最近5年間の海外旅行(出張等ビジネスは除く)回数

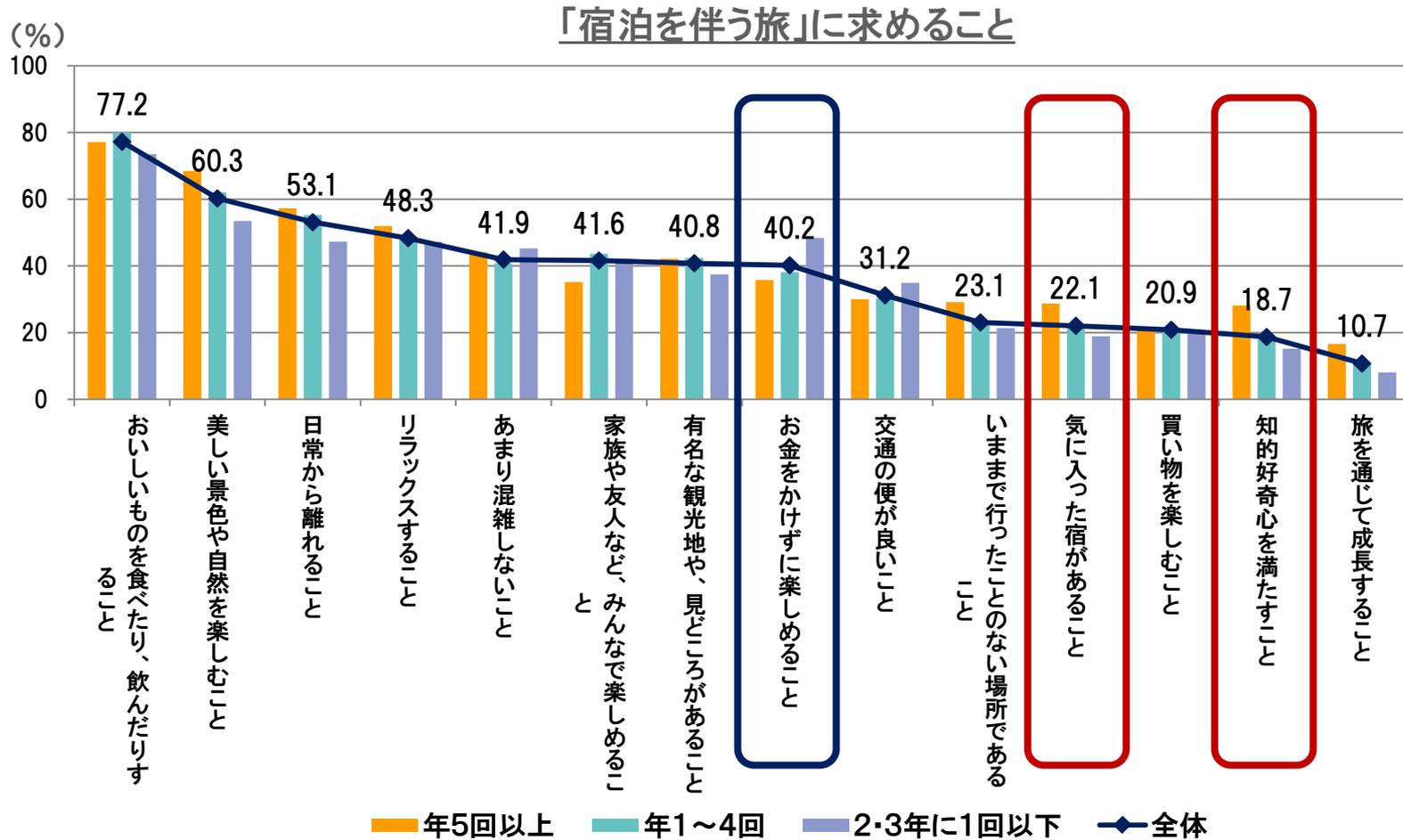
海外旅行は、「最近5年間にしていない」が36%と最も多く、次いで「海外旅行はしない」が27%。5年間に1回以上海外旅行に行った人は、20代女性が51%と最も多い。60代女性の44%、30代女性と20代男性の41%と続き、ここからは「若者の海外旅行離れ」の様子はうかがえない。

最近5年間の海外旅行回数



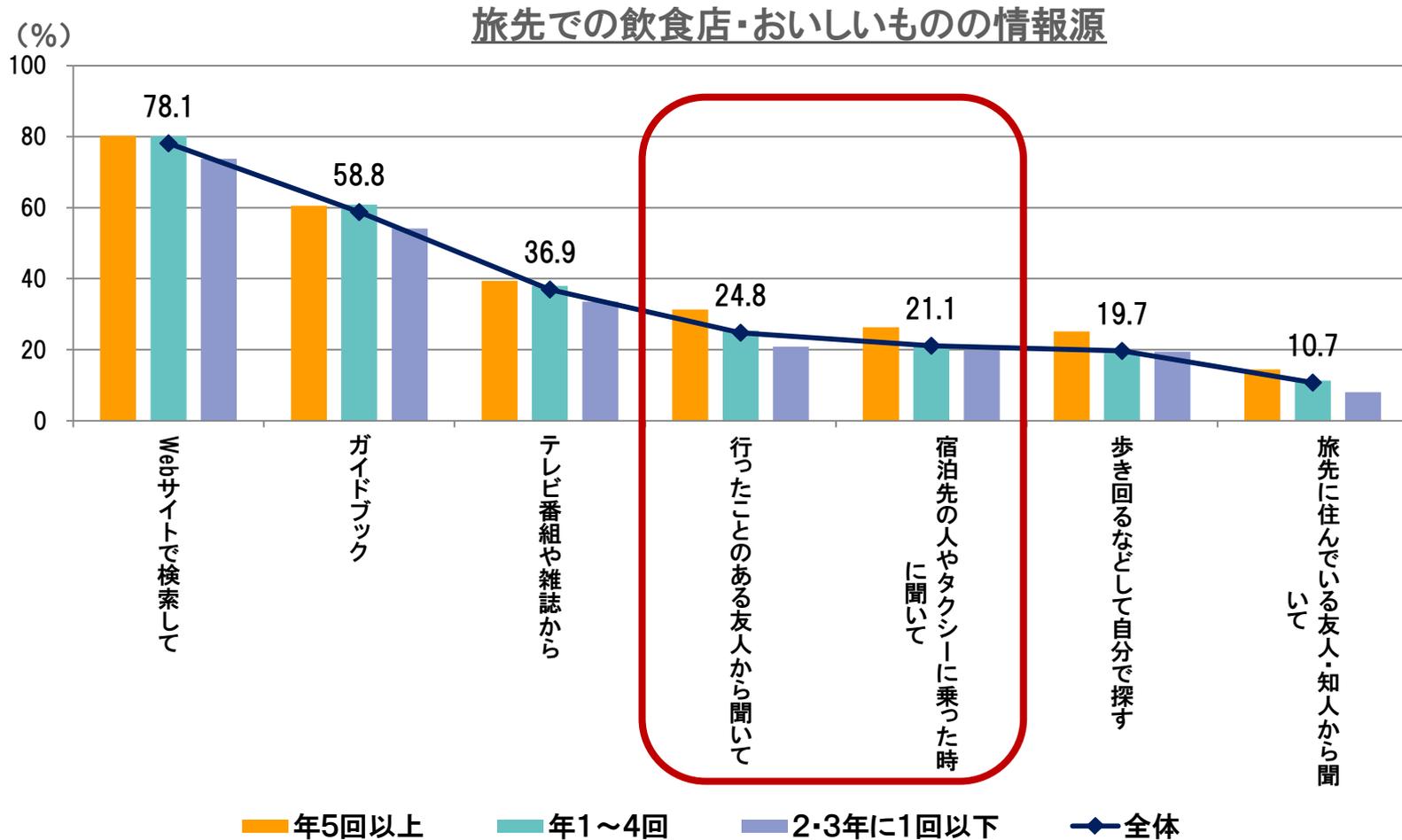
Q.「宿泊を伴う旅行」に求めること（頻度別）

宿泊を伴う旅行に求めることは、「おいしいものを食べたり、飲んだり」が77%と圧倒的な1位。「美しい景色や自然」、「日常から離れること」が続いた。年5回以上の“旅好き”は、「気に入った宿」や「知的好奇心を満たす」への回答が相対的に高く、一方旅行頻度の少ない人では「お金をかけずに楽しめる」が高かった。



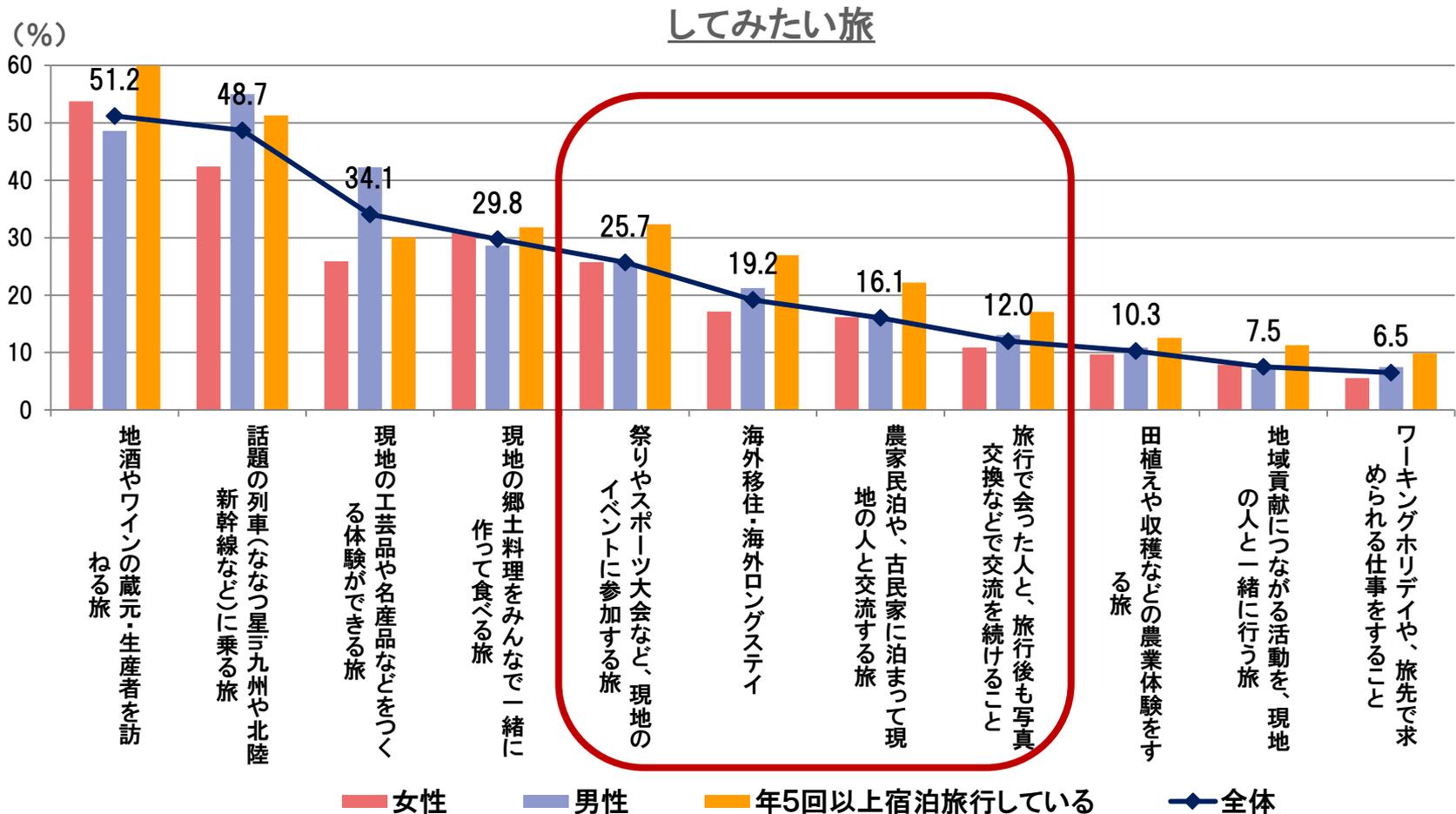
Q.旅先での飲食店やおいしいものの情報源（頻度別）

旅先での飲食店やおいしいものの情報源としては、「Webサイト」が78%と圧倒的に多い。次いで「ガイドブック」、「テレビ番組や雑誌」と続くが、年5回以上の“旅好き”では「行ったことのある友人」や「宿泊先やタクシーで聞いて」なども相対的に高く、直接の口コミを積極的に活用しているようだ。



Q.してみたい旅（性別と“旅好き”の回答）

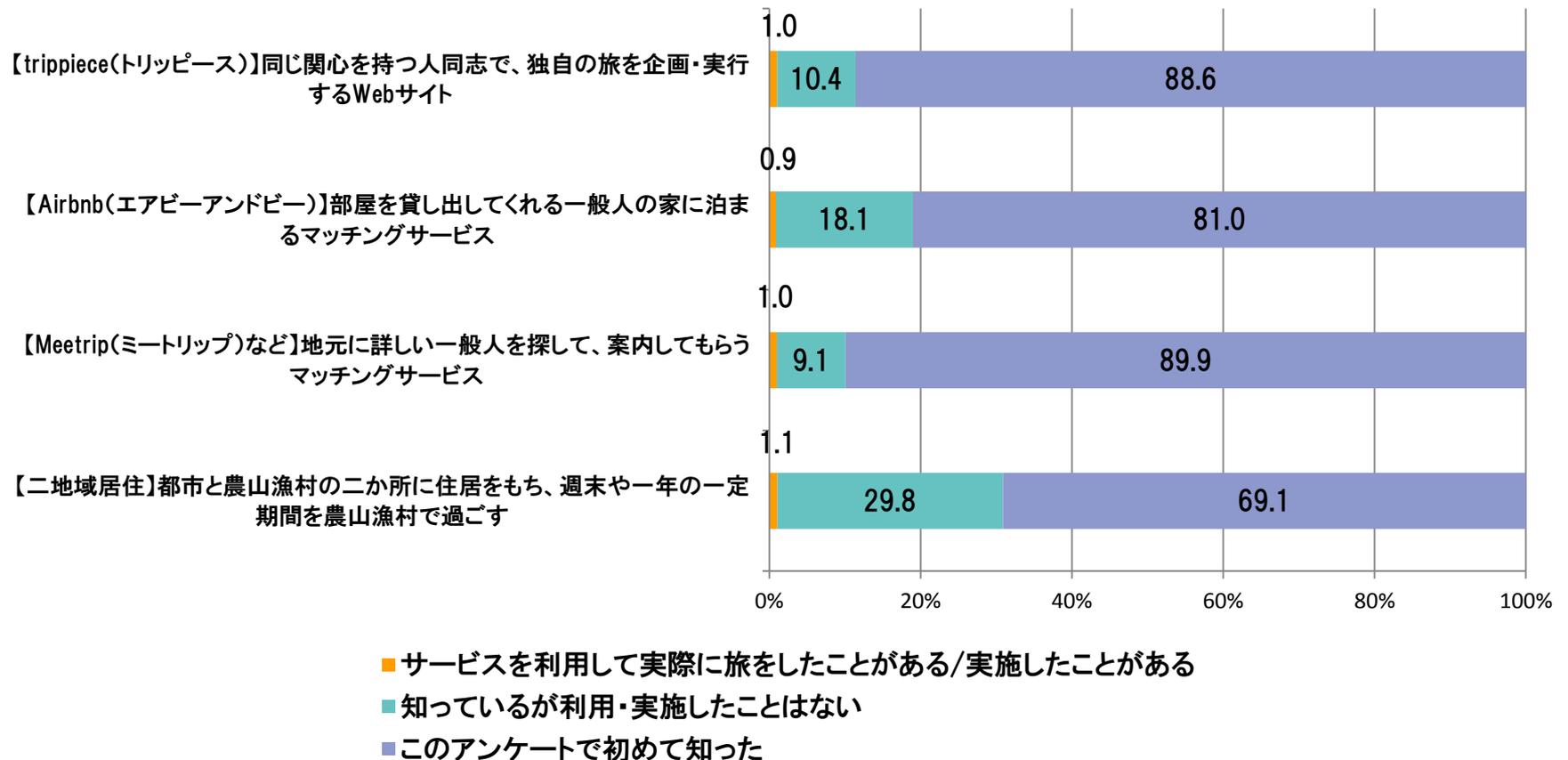
してみたい旅は、「地酒やワインの蔵元を訪ねる」と「話題の列車に乗る」が5割内外で二強。「蔵元」は女性で、「列車」や「工芸品体験」は男性で高い傾向。年5回以上の“旅好き”は、「現地イベント参加」、「海外ロングステイ」、「民泊で交流」、「旅行後も交流」も高く、旅先での人とのつながりを重視しているようだ。



Q.「新しい旅」のスタイルについて

Trippiece、Airbnb、Meetrip、二地域居住といった、新しい旅のスタイルについて聞いた。実際に利用したり実施したりしたこのある人はいずれも1%程度と低い。グラフにはないが“旅好き”の人では、いずれの実施率も6~7%に達している。全体では、「二地域居住」(31%)、「Airbnb」(19%)の認知率が高め。

新しい旅の経験・認知



Q.最近行った印象に残っている旅は？（自由回答）

最近行った旅についての自由回答から、年5回以上の“旅好き”の方の回答をピックアップした。計画を立てず思いつきで、また友人の勧めでよく知らないところに出かけるなど「偶然を楽しむ」、以前別々に行った場所を一緒に訪ねることで「思い出を共有する」、といった旅の楽しみ方が見つかった。

最近行った印象に残っている旅（自由回答／年5回以上の宿泊を伴う旅実施者）

母娘2人で奈良。ドライブを楽しみながら街から街へ。**あえて綿密な計画を立てずに思いつきでお出かけ**。自然の景観と和の心に、心身ともにリフレッシュしました。
（年5～9回／20代女性）

偶然を楽しむ

友人に勧められ「高遠の桜」を観に妻と二人で。**よく知らないで出かけたことが良かったのか**、思っていた以上に桜の素晴らしさを満喫した旅になり夫婦共々大喜び。
（年5～9回／60代男性）

自宅から車で3時間程度以内の**近場に**、「旅行に行く！」と**気負わずに、気軽に行つて**、美味しい物を食べゆつくりと過ごすと、自然と疲れがとれてリラックスできます。
（年5～9回／30代女性）

気負わず近場で

横浜に行く**までの道で食べたソーセージ**が、計画していた生しらすや中華料理よりも深く印象に残り、また食べに行きたい。
（年5～9回／20代男性）

途中も楽しむ

20年振りに長崎へ旅行。**歴史を理解できるようになって非常に感慨深かった**。
（年10回以上／40代男性）

知的好奇心

写真はあるが記憶にはなかった箱根、芦ノ湖に両親と一泊旅行に。**写真に写っていた遊覧船に乗り、昔の写真と同じ場所でみんなで写真を撮ったり**。父と母がとても懐かしそうに楽しんでいたのが印象的。
（年5～9回／40代女性）

思い出の共有

昔それぞれ別々に旅した所を、夫婦で相手を案内しながら回った。**思い出と新鮮さ**。
（年5～9回／40代男性）

気に入った宿

一人で長崎の小浜温泉へ。坂だらけで不思議な路地の多い町。**格安だった温泉宿の接客が素晴らしく、ぜひまた行きたい**。
（年10回以上／50代男性）